

目次

論 文

肥後定慶と中原行兼 — 幕府造像における採用の背景 —

岡本 伶嗣 1

近世京都における寺檀関係の変更と宗旨の選択

林 宏俊 27

修士論文要旨 (平成二十年度)

文学研究科 国文学専攻

波をめぐる万葉歌表現

平川 紘章 41

文学研究科 文化財史料学専攻

近世的観光の生成と展開

伊藤 暢行 45

肥後定慶と康運

岡本 伶嗣 48

戦国期における保内商人について — 在地との関係から —

尾上 勇人 51

東寺講堂五大明王像の研究 — 軍荼利明王像の蛇の装飾を中心に —

櫻田 純子 54

九世紀における賜禄について

有田 洋子 57